高知	工業高等	専門学校	開講年度	開講年度 令和03年度 (2021年度)			授業科目 テクニカルライティング I		
科目基礎	情報								
科目番号		V4038			科目区分		専門 / 必	修	
授業形態		講義・演	習 百		単位の種別と単位	位数	履修単位: 1		
開設学科		SD まちこ	づくり・防災コース		対象学年		4		
開設期		後期			週時間数	2			
教科書/教	材			g, Second Edition,	Rhonda Liss, Ja	da Liss, Jason Davis, Oxford University Press			
担当教員		ガインデ	ニス						
到達目標	Ę								
content e	ffectively, ut writing	it is necess technical co	arv to be able to e	evaluaté style and lyzing it by the stu	structure of voi	ur own	writing.	, to read and write technical This course is an introduction to students are expected to be able	
ルーブリ	Jック								
			Ideal Level of A	Standard Level of Achievement		ievement	Insufficient Level of Achievement		
Writing ar	nd readabi	lity	Writing is effect at CEF B1-B2 le	Writing is accurate at CEF B1 level with some room for improvement.			Writing is incoherent or at a level below CEF B1.		
学科の到	」達目標項	目との関	 係						
基準1(2)(
教育方法									
概要		English a emphasi turn idea - In the instruction the first - In the writing.	- In the final quarter, students will learn strategies to edit their own technical writing. Exercises for this course are in the book and will also be provided in class by the instructor. Students will						
授業の進め 注意点	方・方法	Due to the provide a samples	he large number of ample room for in of produced writi	of students the cla dividual, pair and ng during class to	ss will be condu group work. Stu the instructor fo	icted m udents or insta	ainly throwill be given	ough lectures, which will, however, ven the opportunity to send ss feedback. s and participation 10% of the final	
授業の属	性・履修	上の区分							
	イブラーニ		□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	ڒٙ		□ 実務経験のある教員による授業	
 授業計画									
汉未可巴	1	週				油ブレ	 の到達目標	## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	
	3rdQ		Introduction to th	e course		Becoming familiar with content, goals and structure of the course. Introduction to the bas of Technical writing.			
		2週	Giving technical I		Review of basics of Technical Writing. Learn how to give technical instructions.				
後期		3週	Giving technical I	Giving technical Instructions			Giving technical instructions. Assembly of a bicycle.		
		4週	Giving technical I	iving technical Instructions			Giving technical instructions. How to operate functions in a car.		
		5週	Essay and researd	ch paper organiza	ion	Learn the components of an essay/research paper. The Introduction: hook, background information, thesis statement		oduction: hook, background esis statement	
		6週	Essay and researd	ch paper organizat	cion	paper.	Learn the components of an essay/research paper. The body paragraph: topic sentence, supporting details, and concluding sentence		
			Essay and researd	Essay and research paper organization			Learn the components of an essay/research paper. The Conclusion: Types of closing arguments		
	4thQ		2nd Semester mid		Test				
		9週	Essay and research	ch paper organizat	tion	Review essay/research paper organization		• • •	
		10週	Learn about the r	neaning of unity a	nd coherence	Learn the meaning of unity: paragraph unit essay unity			
		11週	Learn about the r	neaning of unity a	nd coherence		earn the meaning of coherence: Transitions nnouncement of Homework: Write a fully es		
		12週	Learn about the r	neaning of unity a	nd coherence	orderir	earn the meaning of coherence: Transitions, rdering ideas, pronouns, and parallel forms		
		13週	Learn about editir		Learn the meaning of main (independent) and dependent clauses.				

	14	l週 Le	earn about editi	ng of writing liden	the meaning of run-on sentences and fy them. uncement of Homework: Write a technical			
	15	5週 Le	earn about editi	Loan	tence fragments and			
			2nd semester end-term test Test					
	アカリキュ		習内容と到達			까취 때	松光田	
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標 聞き手に伝わるよう、句・文における基準	いかリブムやイントネ	到達レベル	授美週	
				ーション、音のつながりに配慮して、音説 明瞭で聞き手に伝わるような発話ができる	読あるいは発話できる。 るよう、英語の発音・ア	3		
			英語運用の 基礎となる 知識	クセントの規則を習得して適切に運用でき 中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校 新出語彙、及び専門教育に必要となる英語	3			
			7.2	切な運用ができる。 中学で既習の文法や文構造に加え、高等等	学校学習指導要領に準じ	3		
				た文法や文構造を習得して適切に運用でき 日常生活や身近な話題に関して、毎分100 りとした発音で話された内容から必要な情		3		
				きる。 日常生活や身近な話題に関して、自分の意 現を用いて英語で話すことができる。		3		
			英語運用能	説明や物語などの文章を毎分100語程度の ように音読ができる。	速度で聞き手に伝わる	3		
			力の基礎固め	平易な英語で書かれた文章を読み、その根を読み取ることができる。		3		
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意100語程度のまとまりのある文章を英語で	ぎ書くことができる。	3		
				母国以外の言語や文化を理解しようとする 面で積極的にコミュニケーションを図るこ 実際の場面や目的に応じて、基本的なコミ	ことができる。	3		
	人文・社会 科学	英語		(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に 自分の専門分野などの予備知識のある内容	[用いることができる。 <u> </u> 野心のある事柄に関	3		
-+ T++ 1 L /\r				する報告や対話などを毎分120語程度の選握し、情報を聞き取ることができる。 英語でのディスカッション(必要に応じて	度度で聞いて、概要を把 	3		
基礎的能力				、教室内でのやり取りや教室外での日常的 きる。	かな質問や応答などがで	3		
				英語でディスカッション(必要に応じてデ学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体。	イベート)を行うため、 体的な態度で行動できる	3		
				母国以外の言語や文化を理解しようとする で英語で円滑なコミュニケーションをとる	ることができる。	3		
			英語運用能 力向上のた めの学習	関心のあるトピックについて、200語程度 イティングなど論理的文章の構成に留意し 関心のあるトピックや自分の専門分野のご	て書くことができる。	3		
				平易な英語での口頭発表や、内容に関する のやりとりができる。	る簡単な質問や応答など 	3		
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関などの概要を把握し、必要な情報を読み即	gることができる。	3		
				英文資料を、自分の専門分野に関する論文や口頭発表用の資料等の作成にもつながる ライティングにおける基礎的な語彙や表現 きる。	るよう、英文テクニカル	3		
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミ (ジェスチャー、アイコンタクト、代用表切に用いることができる。	ミュニケーション方略 現、聞き返しなど)を適	3		
	工学基礎	グローバリ ゼーション ・異文化多 文化理解		それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、 寛容さが必要であることを認識している。		3		
			ン ゼーション 多 ・異文化多	様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値をついて説明できる。		3		
			文化理解	異文化の事象を自分たちの文化と関連付け それぞれの国や地域の経済的・社会的な 果たすべき役割や技術者の責任ある行動に	 発展に対して科学技術が	3		
専門的能力	分野別の専	建設系分野		国土と地域の定義を説明できる。	- > v · Cmp41 C C · O º	3		
				日本、世界における古代、中世および現代 び理念と実際について、説明できる。		3		
				都市計画法と都市計画関連法の概要について、説明		3		
			 野 計画	土地利用計画と交通計画について、説明で 総合計画とマスタープランについて、説明で		3		
ררקטניהו יב	門工学		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	都市計画区域の区域区分と用途地域につい		3		
				交通流調査(交通量調査、速度調査)、交通 リップ調査、自動車OD調査)について、記	 通流動調査(パーソント	3		
				交通需要予測(4段階推定)について、説明	できる。	3		

				風景	、景観と景観要素について、	3		
				都市	の防災構造化を説明できる。	3		
				土地	区画整理事業を説明できる。	3		
				市街	地開発・再開発事業を説明で	3		
				交通	流、交通量の特性、交通容量	3		
				性能	指標に関する道路構造令の概	3		
				計画	の意義と計画学の考え方を説	2		
				二項 布、	分布、ポアソン分布、正規分 同時確率密度関数を説明でき	2		
				重回	帰分析を説明できる。	2		
				線形	計画法(図解法、シンプレック	2		
				費用	便益分析について考え方を説 。	[©] 3		
				工事	執行までの各プロセスを説明	3		
				施工	計画の基本事項を説明できる。	3		
					管理、原価管理、工程管理、: ついて、説明できる。	3		
				建設	機械の概要を説明できる。	2		
				主な	建設機械の作業能力算定法を	2		
			施工・法規	土工	の目的と施工法について、説	1		
			l t	掘削	と運搬および盛土と締固めの	1		
				基礎	工の種類別に目的と施工法に	1		
				コン	クリートエの目的と施工法に	2		
				型枠 る。	:工・鉄筋工・足場支保工・打	<u></u> 1		
				トン	ネルエの目的と施工法につい	2		
評価割合								
	Exam			Reports and housework In-class participation		合計		
総合評価割合 60					30	10	100	
Basic Ability		60			30	10	100	